

The Marian

Kyoto Notre Dame University

2023.03
vol. 53



京都ノートルダム女子大学 同窓会 会報

- 01 目次
- 02 会長ご挨拶
2022・2023年度 本部役員
- 03 ご挨拶 (学長、同窓会顧問)
梶田 聡一 元学長 瑞宝重光章受章
- 04 第58回 同窓会総会報告
合同委員会報告
令和4年度 (2022年度) 活動報告
- 05 令和4年度 (2022年度) 活動報告
- 06 令和3年度 (2021年度) 会計報告
国際交流マリアン奨学基金のお願い・報告
- 07 同期会の報告
支部だより (関東支部)
- 08 支部だより (中部支部)
地区だより (北海道、東北、北陸地区)
- 09 地区だより (和歌山、山陽、山陰、四国、九州・沖縄地区)
- 10 シスター セリーン 松本
- 11 同窓生からのお便り
- 12 アクティビティーのご案内
京都ノートルダム女子大学同窓会
手芸ボランティア活動終結について
- 13 令和5年度 (2023年度)
マリアンハウス文化プログラムのご案内
日本文化研究会のご案内
- 14 寄付金送り先からのお便り
ボランティア基金のお願い・報告
～AI・データサイエンスの女性研究者が
特任教授として4月着任!～
- 15 大学だより
- 16 Information
- 17 Information
訃報
- 18 令和5年 (2023年) 第59回 同窓会総会のお知らせ
第59回総会で同窓会ソング「友よ!」を
大合唱いたしましょう!
三期同期会変更のお知らせ
卒業祝周年の皆様
- 19 学年委員名簿
- 20 編集後記 / マリアンハウス使用規定

- 封入物
- ・NDキャンパス通信
 - ・同窓会ホームページ内会員専用サイト設置のご案内
 - ・国際交流マリアン奨学基金振込用紙
 - ・総会返信はがき

ご挨拶

会長 北谷 貴代子 (23C)



同窓生の皆さま

2022年度2023年度の同窓会会長を務めさせていただきます23期北谷貴代子と申します。日頃は同窓会活動に多大なるご協力を賜り誠にありがとうございます。2年間、本部役員やマリアンスタッフの皆さまと共に頑張って参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

同窓会について

同窓会は2020年の新型コロナウイルス感染拡大予防のための緊急事態宣言の頃より、同窓生の安心安全を守るために同窓会活動休止を余儀なくされ、その後、第56回57回58回総会を中止、その間の様々な行事の中止、同窓会館マリアンハウスも毎月初めに開閉を判断しつつ日頃の活動の大部分を中止して参りました。大学もその時その時の細かい行動指針を発表され、学生さんたちの学業にできるだけ支障がないように前代未聞の大変なご苦勞をされて来られました。

そしてようやく、コロナ禍においても平常を取り戻していこうという風潮になり、2022年10月、3年ぶりにいつも通り、いやそれ以上の賑やかな学祭、ND祭が開催されました。それに伴い、同窓会も「マリアンハウスチャリティーバザー」の開催を再開することになり、感染対策に努めながら無事終了することができ、100名近い同窓生が楽しい再会を果たすことができました。ご協力賜りましたすべての皆さまに厚く御礼申し上げます。

これも前任の黒崎会長がコロナ禍においても毎月のリモート会議を休みなく続けられ、役員がそれぞれに任務を遂行してきた「継続は力なり」の結果と思います。

また、この役員会には、前年度から話し合われてきました、一同窓会役員の仕事をスリム化する—という任務が課せられております。仕事をスリム化して役員になっていただきやすくしようというものです。同窓会活動の豊かさや温かさは失わず実現できるように知恵を出し合っ

て参りたいと存じます。この度、長年続けてこられました同窓会の大きな柱、手芸ボランティアの先輩方が活動を終えられることになりました。楽しい活動の様子を拝見いたしておりましたので残念な気持ちでいっぱいです。これまでのご尽力やお気遣いは言葉にならないほどの大きなものだと思います。本当にありがとうございました。先輩方のご意思を継いで手芸ボランティアを再開できますように尽力いたしますとともに、メンバーの先輩方はじめ、たくさんの同窓生の皆さまが、同窓会館マリアンハウスを憩いの場としていただけるようなご提案ができたらと思っております。

そして、本年度、新たな試みといたしまして、同窓会ホームページ内に会員専用サイトを設置し、会報「The Marian」をホームページにて手軽にご覧にいただけるようにいたします。バックナンバーも順次アップして参りますのでお楽しみにお待ちくださいませ。詳しくは16頁Information及び同封別紙の「同窓会ホームページ内 会員専用サイト設置のご案内」をご覧ください。

母校の応援について

そしてもう1つ、大きな役目は母校の応援です。少子化や女子大人気の低迷により、入学者数を確保される事が大変困難になっております。学長、事務局長に役員会において大学の実状をお聞きし、同窓会に何ができるかを模索しております。

その1つに、同窓会が運営いたします「Marian Network」があります。こちらは2019年に同窓会ホームページ内に、同窓生同士の交友・そして母校在學生に先輩の活躍を紹介するために設置いたしました同

2022・2023年度 本部役員

会長

北谷 貴代子 23C (堀部)

副会長

山崎 典子 15E (小山)

堀野 倫子 22E (中村)

会計

石川 容子 16C (石川)

高田 さち子 19E (黒澤)

書記

小郷 里美 23E (松浦)

勝見 優子 26E (平良)

庶務(会報担当)

瀧井 優子 23C (藤井)

村田 三奈 26E (高井)

庶務

(HP担当) 石部 和代 15E (山田)

(メール配信担当) 北村 孝子 7E (山本)

マリアンハウス管理運営委員

矢木 高子 23C (磯部)

服部 真三未 30E (村上)

会計監査

坂本 貴美子 25C (中川)

窓生紹介のページです。仕事や資格、趣味などにおいてキャリアを積まれた同窓生、現在約90人にご掲載いただき、在學生もキャリアセンターにて閲覧できるようにしております。在學生が自分の夢に近い同窓生を手早く探し相談ができる、そしてそれが就職につながるよう、掲載してくださる同窓生を大募集しております。詳しくは16頁Informationをご覧ください。自薦他薦は問いません。

7年前、私が同窓会会長を1度目にさせていただきましたとき、卒業式で卒業生に贈る言葉として話させていただいていたのは、皆さんはノートルダムの徳と知の精神を4年間で確かに学んだのです、ということでした。シスター方が教えてくださったことの数々、そしてわが子の様に何度も何度も伝えてくださったその姿勢、厳しさの中に愛があり、その教えに私は卒業後何度助けていただいたか知れません。その徳と知の精神は、平成20年度よりミッション・コミットメントとしてよりわかりやすく4つの行動で表されました。

- 『尊ぶ』 人と自分、物と自然の全てに敬意をもって向き合います。
- 『対話する』 心をこめて聴き、かわりから学び、真理を探究します。
- 『共感する』 心を開き、人や時代の要請に敏感な感性を持ちます。
- 『行動する』 対話し、決断し、責任を持って人々の幸せと世界平和のために行動します。

これは、現在も母校にしっかりと受け継がれており、教職員さま方は、それを行動や姿勢で学生たちに伝えてくださっていると思います。

これを読んでくださっている同窓生の先輩・後輩の皆さま、ぜひお近くの大学入学前のお嬢さま方に、母校は学業だけでなく、これからの困難な世の中に寄り添いそして立ち向かうことのできるノートルダムの徳と知の精神を学べる貴重な大学であることを幅広くお伝えいただきまして、母校がこの北山の地にいついつまでも誇らしく在り続けますようにご尽力賜りますように切にお願いいたします。

以上のことを中心に2年間活動して参ります。どんどんご意見やご提案をお寄せいただき、同窓生たくさんの皆さまのお力をお借りしたいと存じます。何卒宜しくお願いいたします。

最後に、2期卒業生の故芦澤元子さまが同窓会館マリアンハウスにおいてにられた際に読んでくださいました句をご紹介します。

「たれかれの笑顔まぶしき窓若葉」

同窓会やマリアンハウスがどなたにとってもこのような場所になればいいと思います。

同窓会ホームページをご覧ください！

同窓会ホームページは、毎月初旬に更新を行い、同窓会や大学の行事などをご紹介します。大学の公開講座などは、ご遠方の方にリモートでご参加いただけるものもあります。ぜひ、毎月チェックしていただき、たくさんの方々に同窓会や大学に関わっていただきたいと存じます。



同窓会ホームページ https://www.notredame.ac.jp/m_house/



同窓会名誉顧問
学長
中村 久美

同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

2022年度は、前期も後期も対面形式を原則として授業を行いました。途中夏休み前には第7波の感染ピークを迎え、京都の感染者数も過去2年間と比べて2桁多く、心配しましたが、社会全体にある程度の感染を容認するような意識変化もあって、そのまま夏休みに突入しました。感染対策はあいかわらずですが、クラブ活動や学園祭、カトリック女子大学総合スポーツ競技大会など、学生の課外活動は徐々に戻ってきつつあります。

その一方、大学は、第3期認証評価の受審の年として夏の終わりから秋口にかけて、対応に追われました。10月2日、3日の2日間の実地調査では、主に教学や大学運営に係る内部質保証の取り組みについて質問を受けました。学習や生活、経済面に対する学生支援や、京都府立大学や京都市との連携による社会貢献活動などに好評価をいただいた一方、学修成果の評価や事業の点検評価に係る内部質保証の課題を指摘され、多くの宿題をいただきました。

その課題の1つが学生募集です。皆様もマスコミを通じてご存じかと思いますが、少子化の加速化に加え、ここへきて国公立大学を含め大規模大学までもが、年内の推薦系入試を重視し、早期の学生確保に乗り出したため、もともと推薦系入試の比重が相対的に高かった小規模女子大学がそのあおりを食う羽目になったのです。

このような状況を同窓会の方でもご心配いただき、9月には現役員の方々から、10月には歴代の会長様ほか役員OGの皆様や同窓会活動のリーダーの方々から、様々なご意見やご要望をお聞きする機会を頂戴しました。さらに、入試広報のアイデアをいただいたり、マスコミ取材の機会を得られるよう奔走してくださったり、コロナ禍における学生への経済支援をいただいたことに続き、今度は大学そのものが温かいご支援をいただいています。本当に心強く感謝しております。

2023年4月には、第3番目の学部、あるいは第6番目の学科に相当します「社会情報課程」に第1期生が入学してまいります。もともと本学は英語教育同様、情報教育にも力を入れており、併せて教育のデジタル環境整備にも実績がありました。その背景を基盤にして、情報を使いこなす能力を身につけたうえで、文化や生活、心理、教育など、関心のある諸分野の専門性を身につけ社会で活躍する人材を育成します。

この新課程の創設を含め、これまでの女子教育の実績や、ND教育の良さや特徴を打ち出すことにより、日本の社会ではまだまだ必要な女子教育の場としての地歩を固めていきたいと考えています。今後とも大学の取り組みにご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



同窓会顧問
国際言語文化学部英語英文学科教授
須川 いずみ

同窓会のみなさま

同窓会のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のことと存じます。まだコロナへの心配がないわけではありませんが、大学もかなり日常を取り戻し、入学式も卒業式も対面でできるようになりました。大学の授業の方も今は対面で授業があり、食堂も普通に営業しています。但し、それぞれ基本的コロナ対策があり、食堂ではアクリル板で囲い込んだ個人ブースでお食事をする事になり、大声を出さないことが原則です。普通教室で気をつけているのは、3密を避け、手洗いうがいの励行、手指のまめな消毒です。そして、授業中は基本的に教師も学生も原則マスク着用です。基本的なルールの下での日常なので、学内でコロナが蔓延したというようなことは全くありません。ただ、会食に関してはハードルがまだあり、謝恩会のようなパーティはまだできておりません。しかし学園祭も漸く普通にできるようになり、2022年度は吉本からセルライトスパとミルクボーイが登場するお笑いライブもあり、トークショーとして俳優の細田佳央太が来られました。焼きそばや唐揚げのような模擬店も普通にできましたので、漸く日常が戻ってきた感じがしました。私のところのゼミも韓国のどら焼きのような「ホットク」を販売しまして、お互いの交流を深めることができました。同窓会のバサーも皆様方の御協力のお陰ではございますが、いつものように沢山の贈答品や素敵な手作り品が並び、ダムッティーちゃんマーク入り食パンの販売から助六、穴子ちらし等のお寿司の軽食が外のテントで食べられるようになっていました。その他持ち帰り用にも鈴廣の蒲鉾にダルセニョのハム・ソーセージ等豪華でした。ご協力下さった方々には心からお礼申し上げます。

ただ、エアラインプログラムで学生を集めた英語英文学科では今ロシアのような国際問題もありまして、留学も行き辛くなり、エアライン業界への募集も減少して、入試では苦戦いたしております。シスターたちが少数しかおられない状況ですので、実際に他大学との差別化をどうしていくのか難しい局面になっておりますが、小さなキャンパスで少人数を丁寧に教育していくというノートルダム教育に立ち返って、教育の在り方を今一度振り返るよい機会にするべきだと心から思います。今後本学の存続のために皆さま方の御支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。2023年の春には皆様に直接お会いできますことを心から願っております。

梶田叡一 元学長 瑞宝重光章 受章

令和4年秋の叙勲において、同窓会名誉顧問でいらした梶田叡一元学長が「瑞宝重光章」を受章されました。1998年～2004年まで第5代学長として大学改革に取り組みられ、1学部2学科制から4学科制への移行と大学院の設置、大学名を京都ノートルダム女子大学に名称変更されました。

長年にわたり心理学と教育学の専門家として精励恪勤されて来られた賜物とお慶び申し上げます。同窓会からはプリザーブドフラワーのクリアフレームを添えた電報を送らせていただきお祝いを申し上げます。

第58回 同窓会総会報告

新型コロナ感染拡大防止の為、第58回同窓会総会は中止させていただきました。

本来でしたら、総会でご承認いただくべき2022年度2023年度本部役員・2021年度本部会計決算・2022年度本部会計予算につきまして、2022年度2023年度本部役員は、前号会報The Marian vol.52同封の返信ハガキにてご承認をいただき、2022年6月より活動を開始いたしております。2021年度本部会計決算および2022年度本部会計予算は、前年度本部

役員会にてしっかり精査いたしましたので本誌面上でご報告申し上げます。

2021年度活動報告につきましては、会報The Marian vol.52活動報告にてご報告にかえさせていただきますが、新型コロナ感染防止に努めながら、10月にはネットバザー、11月からはマリアンハウス開館アクティビティー再開など、少しずつ皆さまとの繋がりが取り戻せつつあった1年でありました。

合同委員会報告 (2022年10月7日)



中村学長、同窓会顧問の須川先生をお迎えして、歴代会長・アクティビティー責任者・本部役員、合わせて26名

が会し、3年ぶりに合同委員会を取り行いました。

この委員会は、本部役員が交代した年に、新本部役員の就任のご挨拶を兼ねて行う懇親会で、本来なら各期学年委員・マリアンスタッフにもご参加いただくところではありますが、新型コロナ感染拡大防止のため、人数と時間を絞り行いました。

学長からは大学の現状の説明、そして同窓会より在学生への支援「コロナ基金」の御礼をいただきました。続いて須川先生より、厳しい状況の中を大学が生き残っていくために、同

窓会よりいろいろな情報や提案をいただきたいとお話がありました。

歴代会長より、コロナ禍における同窓会活動について、また、これからの同窓会への希望などが述べられました。

アクティビティー責任者より、各アクティビティーの活動報告、また課題として会員の集め方があげられ、意見交換がなされました。

同窓会本部よりは、2022年度活動再開の予定を説明させていただき、出席者の皆さまにご協力をお願いいたしました。

新本部役員のスタートのけじめとしても、この委員会を行うことができ、ご出席くださいました皆様より貴重なご意見をいただき、2年間の任期を満のあるものにすべく心を新たにいたしました。

令和4年度(2022年度) 活動報告

- 4月 ・アクティビティー春期開講
・2022年度大学入学式列席
・ボランティア基金より「ウクライナ・キーウ京都市民ぐるみ受入支援ネットワーク」へ30万円寄付
- 6月 ・2022年度新本部役員会発足
・本部会計よりコロナ基金100万円を大学在学生支援のために贈呈
・ボランティア基金よりネパールノートルダム校、ネパール支援ラリグランスクラブへ支援金贈呈
- 7月 ・国際交流マリアン奨学基金より留学生に奨学金授与
- 8月 ・マリアンハウス夏休みの為閉館
- 9月 ・アクティビティー秋期開講

- 10月 ・「同窓会合同委員会」開催
・ノートルダム女学院中学校・高等学校創立70周年式典列席
・「マリアンハウスチャリティーバザー」
「ホームカミングデー」同日開催
- 11月 ・「留学生日帰りツアー」開催
・大学物故者追悼ミサ参列
・2022年度マリアンスカラシップ奨学金授与
- 12月 ・アクティビティー冬期開講
・小学校・中学高等学校・大学3校合同委員会出席
- 3月 ・会報「The Marian vol.53」発行
・2022年度大学卒業式列席(予定)

※同窓会より評議員を選出し、法人評議員会に年に数回出席

2022年10月30日
マリアンハウス
チャリティーバザーの
ご報告とお礼

10月30日(日) チャリティーバザーが開催されました。秋晴れの穏やかな天候にも恵まれ、沢山の方々がご来場くださいました。

全国からの寄贈品はじめ、手芸ボランティアとラリグランスクラブの手作り作品の数々、公式キャラクターのダムッティーグッズなど、大変賑やかな品々が並びました。コロナ感染対策の一環として室内での飲食やお食事の提供は控えることとなり、今回は屋外にテラスを設け飲み物をご用意させていただきました。

三年ぶりの開催ということもあり、久しぶりの再会に笑顔あふれる会場で盛会のうちに終了できたことは、これもひとえに皆さまからのご支援、そして準備や当日のお手伝いなど、多大なるご協力を賜りましたお陰と心より御礼申し上げます。

バザーの収益は¥552,519となり、災害復興支援等に大切に活用させていただきます。

有難うございました。

マリアンハウス管理運営委員 矢木・服部



2022年11月13日

国際交流
マリアン奨学基金
第18回
留学生のための
日帰りツアー

今回は3年ぶりの留学生ツアーとなりました。(2020年2021年はコロナの為無しでした)

今回は、“京町家の染色工房で京友禅染め体験”、“松花堂弁当”を企画しました。留学生9名と引率と広報の計14名で行きました。

京友禅体験では、ペンケース トートバッグ スマホケース 扇子を、各自好みの絵柄の型紙をいくつも使って染めていきました。先生の指導のもと思い通りに仕上がった作品を大満足で持ち帰りました。



工房に入る手前に土間や中庭があり説明を聞きながら京町家の風情を楽しみました。

昼食は工房からすぐの「京料理 二傳」で季節感溢れる京料理の松花堂弁当を頂きました。きれい！インスタ映えする！と皆がスマホで撮りながら、美味しい美味しい！と、お料理を堪能していました。

お造りがダメな人には、お店が天ぷらを差し替えて用意して下さり、その心遣いが嬉しい、と感激していました。

のし紙を巻いた金平糖のお土産の説明で、“のしは神道で奉納品を巻いたのが由来で、金平糖は永遠の愛の意味で好意を示すお菓子”、と説明を聞いたある留学生は、子供や親への愛は永遠だけど、彼氏は…永遠じゃない！なんて発言も。

賑やかに皆がよく喋って、留学生同士も仲良くなった今回のツアーは、世話役一同もハッピーになりました。次回は、あれがしたい、これがしたいとリクエストが出ていたので、来年から毎年企画できたら嬉しいです。

世話役 山崎



参加留学生の声

- 日本文化についての知らないこと、町家や京友禅を体験できるのはとても良かった。
- 面白い体験ができ、お洒落で美味しい料理を食べることができたので最高です。
- 10:30~14:30の時間予定はちょうど良かったが、京友禅体験は急いで作りましたのでもっと時間があれば良かった。松花堂弁当は美味しくて皆さんと話し合う事ができとても良かったです。
- 魚料理も京友禅染も人生の初体験ですがとても面白かったと思います。(アンケート結果より)

2022年11月15日

物故者追悼ミサ

大学ユニソン会館にて11月死者の月に「物故者追悼ミサ」が行われました。物故者追悼ミサは、京都ノートルダム女子大学にゆかりのある、亡くなられた方たちを偲ぶミサです。

同窓会は毎年、教職員や学生の代表の方々と一緒に共同祈願をさせていただいております。

この日は、亡くなられた寄宿舍生の同窓生を偲んで、2期の学年委員さまと4期の皆さまが参列されました。当時のお話を伺うと、寄宿舍におられた皆さまは家族のように学生時代を過ごされ、卒業後も何かがあると駆けつけられ、繋がりをより深めてこられたそうです。2期の皆さまは前もってお聖堂で、4期の皆さまは追悼ミサで、お祈りをされました。皆さま、再会を喜び合いながら、帰天された同期生の思い出を語り合っておられました。



4期生の皆さま
マリアンハウスにて

令和3年度（2021年度） 会計報告

令和3年度 本部会計決算報告書

令和3年4月1日より令和4年3月31日

(単位:円)

収入		支出		予算
前年度より繰越金	34,249,170	総会費	0	1,000,000
終身会費(大学徴収分)	8,370,000	アクティビティ講師料・活動費	80,000	700,000
終身会費(院生・留学生・未納卒業生)	180,000	会報マリアン発行料	2,058,800	2,000,000
利息	274	会議費	6,926	120,000
マリアンスカラシップ返還金	0	交際費	171,800	400,000
マリアンハウス教室使用料		支部地区補助費	150,000	600,000
マリアンハウス雑収入	8	事務費(PC管理費)	0	30,000
イベント収入		HP管理費	70,000	60,000
クラスアクティビティ受講料	19,000	消耗品費	12,104	200,000
ダムッティグッズ関連費	211,698	通信費	68,437	200,000
祝電代(本部会計立替分)	22,110	雑費・振込手数料	7,610	30,000
雑費(60周年記念寄付追加)	10,000	同期会補助費	0	150,000
中部支部より活動費返金	104,096	マリアンハウス運営費	1,084,665	1,700,000
		マリアンスカラシップ給付金	600,000	1,000,000
		卒業記念品費	223,403	300,000
		同窓会新入生関係費	0	100,000
		在校生文化プログラム参加費	0	30,000
		大学創立60周年記念寄付補助金	2,009,361	4,030,000
		予備費	100,000	300,000
		コロナ支援金	1,000,000	1,000,000
当期収入合計	8,917,186	当期支出合計	7,643,106	13,950,000
収入合計	43,166,356	次年度繰越金	35,523,250	
		支出合計	43,166,356	

令和4年度(2022年度) 本部会計予算案

(単位:円)

収入	予算	支出	予算
前年度より繰越金	35,523,250	総会費	1,000,000
終身会費(大学徴収分)4回生305名×30,000	9,150,000	会報マリアン発行料	2,200,000
マリアンハウス教室使用料	90,000	アクティビティ講師料・活動費	700,000
クラスアクティビティ受講料	200,000	会議費	120,000
		交際費	400,000
		支部・地区補助費	550,000
		事務費(PC管理費)	30,000
		HP管理費	60,000
		消耗品費	200,000
		通信費	200,000
		雑費・振込手数料	30,000
		同期会補助費	150,000
		マリアンハウス運営費	1,700,000
		マリアンスカラシップ給付金	1,000,000
		卒業記念品費	300,000
		在校生文化プログラム参加費	30,000
		同窓会新入生関係費	100,000
		予備費	300,000
		コロナ支援金	1,000,000
		Zoom用モニター・PC諸経費	300,000
合計	44,963,250	小計	10,370,000
		次年度繰越金	34,593,250
		合計	44,963,250

ボランティア基金

(単位:円)

収入	支出
前年度繰越金	1,452,930
総会寄付(関東支部)	
総会募金	
ネパール支援金	100,000
ラリグランス支援金	50,000
各種災害支援金	
バザー収益金(ダムッティグッズ)	
ダムッティグッズ販売収益	10,990
ダムッティグッズ原価費用(マリアン運営委員会へ)	9,430
ノートルダムクリスマスバザー収益金	
ノートルダムクリスマスミニバザー寄付	
手芸ボランティアより寄付	
その他の寄付	27,000
手芸ボランティアペンケース販売	1,040
利息	12
振込手数料	830
当期小計	39,042
次年度繰越金	1,331,712
合計	1,491,972

国際交流マリアン奨学基金

(単位:円)

収入	支出
前年度繰越金	1,101,384
本年度寄付金	215,186
その他の寄付金(1名)	1,000
留学生日帰りツアー参加費	
留学生日帰りツアー諸経費	
利息	9
奨学基金振込票(同窓会奨学金)	
留学生への奨学金	120,000
振込手数料	100
当期小計	216,195
次年度繰越金	1,197,479
合計	1,317,579

令和4年3月31日

上記の通りご報告申し上げます

会 計 石 部 和 代

本決算を審査の結果、収入支出いずれも適正であることを認めます

会計監査 阪倉 也子

国際交流マリアン奨学基金のお願い・報告

奨学基金は現在、留学生への奨学金12万円を1名に、また、留学生ツアーに使わせて頂いております。

留学生が将来、日本と母国の架け橋となられることを期待して、できる限り支援を続けたいと思いますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

本年度は現代人間学部・心理学科2年次生 杜 麗娟(ト レイケン)さんへ、奨学金12万円を授与し、留学生ツアーも開催することがで

きました。

本年度会報に『国際交流マリアン奨学基金』の振込用紙を同封しておりますので、一口1,000円で、お心のままにお振込み下さい。

ご協力者の方の御氏名は下記の様に記載させていただきます為、振込用紙には楷書にて御氏名と、会報封筒に印刷されている会員番号を必ずご記入下さい。また匿名希望の方は、「匿名希望」とお書き下さい。

国際交流マリアン奨学基金協力者(45名、寄付金総額:448,000円)

小林圭子 吉田順子 田中美知子 水谷訓子 高橋壽子 松本綾子 平篤美 高林桃子 伊藤溥子 尾崎真美 篠崎恭子 堀純子
渡辺脩子 川上加代子 林加奈子 岡苑苑香 長谷川樹里 若林尚子 高山敦子 野末寿美子 西久仁子 原科美耶子 北村澄子 大島直子
坂陽子 内藤マリア 永山良子 武藤三鶴 藤田由起栄 高坂幸世 タカノイクヨ 吉川みづほ 岡田彩也佳 松本啓子 坂綾子 高橋英子
白井君子 松本美佐代 匿名7名

(2022年1月1日～2022年12月31日までのお振込み分の掲載。敬称略)

振込先: ゆうちょ銀行 00970-2-305135 名義: 京都ノートルダム女子大学同窓会 奨学金

他行からの振込先: ゆうちょ銀行 当座 ○九九店(ゼロキューキュー店)

口座番号: 0305135 名義: 京都ノートルダム女子大学同窓会 奨学金

※同封の振込み用紙をご使用ください。

同期会の報告

第1期 同期会

紅葉の美しいこの時期、久し振りに懐かしい“傘寿”を迎えられた皆様にお会いする事が出来とても喜ばしい事でした。新型コロナウイルス感染拡大による昨今ではありますが御遠方からも20名ご出席頂き（ホテルオークラ京都）皆様には時間など大変ご負担な事でした。

各々の思い出、日々の出来事など時間の許す限りゆっくりして頂きました。お陰様で有意義な満喫した一時でした。

シスター セリーンにもお越し頂きまして本当に嬉しく思いました。厚く御礼申し上げます。

皆様方のご健康と御多幸を心より祈念致しまして又の機会を楽しみに致しております。

一期生 クラス会担当 岸本 順子



2022年11月21日
1期生 傘寿クラス会
ホテルオークラ京都にて

第2期 同期会

一番若くても78歳!なのに”どうしてそんなに元気で素敵なの”軍団集結!

笑いすぎ喋りすぎ楽しすぎのひと時でした。コロナで待った間に帰天された、まきちゃん、ちいちゃん、ふじえさんを偲びつつ歌ったり踊ったり、美しい日本の秋を詰め込んだお弁当とデザートのリンゴパイを美味しく頂いて、東朝子先生をお迎えし、まりこさんのピアノBGM、同窓会の出店でNDグッズの買い物も楽しみました。楽しい時間は決まって駆け足。お世話くださった方々に感謝し元気に再会を誓って散会しました。

二期生 岩越 百合子



2022年11月8日
2期生66会(1966年卒業)
ホテルオークラ京都にて30名参加

支部だより

関東支部

東京・神奈川・千葉・
埼玉・茨城・群馬・
栃木・山梨

連絡先
中川 弘恵(野田) (26E)
電話
090-8382-8547

同窓生の皆様、いかがお過ごしですか? コロナウイルスとの共存した生活を余儀なくされるようになり3年がたちました。関東支部の私達はお役を受けた直後から通常の活動ができないまま、任期が終了いたしました。その間、支部の皆様へどうか同窓会のことを忘れないようにという思いから会報を3回作りお送り致しました。地域のお祭りなどの諸行事もそろそろ開催し始めておりますので、きっと今後は同窓会も動きだし、皆様とお会い出来ることを信じています。2023年1月より25期26期の役員さんに交代しました。どうぞ宜しくお願いします。

前支部長 若目田 佳也子 (23C)



前役員(2022年12月まで)

支部長 中川 弘恵(野田) (26E)
副支部長 川崎 智美(松原) (25E) / 高橋 貴美子(岡) (25E)
会計 渡辺 由起子(花岡) (26E)
瓜生 節子(木村) (26E) / 原 美代子(河上) (26C)
書記 山内 直美(勝又) (25E)
吉井 美知(高木) (25E) / 田中 満子(浦上) (25C)

支部長 若目田 佳也子(駒谷) (23C)
副支部長 宮西 裕美子(小倉) (23C) / 鈴木 智子(平井) (24E)
会計長 古川 智佳子(大槻) (23C)
会計 安達 典子(藤田) (23E) / 中西 孝子(皆川) (23C)
書記長 山本 朋子(岩城) (23C)
書記 田中 由里子(常吉) (24E)

支部だより

中部支部

長野・三重・愛知・
静岡・岐阜

連絡先
志賀 祥江(綱島) (27E)

中部エリアにお住まいの同窓生の皆様、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。界限では、ジブリパークがオープンし、リニア開通まで気付けばあと4年ほどとなりました。名古屋ー東京40分。変わりゆく時代を受け入れ、ささやかな楽しみを探しながら暮らしていきたいと思っております。さて、米子に住む80歳の叔母は東京の女子大出身ですが、同窓会で知り合った学年の違う同窓生とお食事したり、旅行したりしているんです。そんなきっかけが作れたら素敵ですね。中部支部、久しぶりの同窓会は、記念すべき企画です！ 皆様、お気軽にご参加ください。お待ちしております。

大自然の中にある、ジブリパーク。まだまだ増殖中。



支部長 志賀 祥江(綱島) (27E)
役員 西海 智子(西海) (27C)
福井 裕子(山田) (25E)

中部支部同窓会のご案内 (ホームページでも掲載しています)

日時: 2023年5月18日(木)

時間: 11:00~14:00(予定)

会場: 京都ノートルダム女子大学 ※現地集合解散

「懐かしのキャンパス、久しぶりに訪ねてみませんか。」

マリアンハウス訪問をはじめ、大学内をぶらっと歩いたり、ランチしたり。

20歳の学生にすぐ戻れます。是非一緒に。

(他のエリアの方も、ご希望あればご一報ください)

地区だより

北海道地区

北海道

連絡先
菅井 郁子(藤井) (1C)

コロナ流行の為、第2回の開催が2年間出来ませんでした。23年度は6月に予定しております。是非ご参加ください。詳細は後程お知らせします。北海道では、雪虫(たんぽぽの綿毛の様な小さな銀色の虫)が雪の降る10日程前から木々の周りを飛び回るのを見かけると雪が降り始めると言われるのですが、札幌では余り見かけません。雪の訪れが遅い様です。例年とは異なり、まだ木々の下の草花やバラなどは綺麗です。昨冬の様な重い雪でなく、例年の様なパウダースノーが降って欲しいと願うこの頃です。同窓会でお会い出来るのを楽しみにしております。



地区代表
新家 比佐子(松田) (1E)
役員
菅井 郁子(藤井) (1C)
杉岡 亜美(五十嵐) (1E)
安倍 瑠美子(平間) (4E)

2022年晩秋まだ木々に
葉の残る札幌

東北地区

青森・秋田・岩手・
宮城・山形・福島

連絡先
町田 有希子
(鈴木) (28C)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？東北地方では2022年3月22日の深夜に、震度6強の地震がありました。あの東日本大震災から11年、まさかこんなに早く再び大地震に見舞われるとは思いませんでした。ただ、11年前と明らかに違うのは、東北地区でつながっている同窓生の仲間たちとLINEで連絡を取り合って、互いに状況を報告し合えたこと。おかげさまで大きな被害を受けた方は一人もおらず安心しました。あの東日本大震災をきっかけに誕生した東北支部です。これからも同窓生の皆さんと繋がっていかれたらと思っています。まだ繋がっていない東北地方の方!是非仲間に加わってくださいね。コロナ禍はまだもう少し続くようですが、東北地方の夏祭りも今年は各地で3年ぶりに開催されました。一日も早くコロナ禍前の日常に戻って、また同窓生の皆様とお会いしたいです！



地区代表
町田 有希子(鈴木) (28C)
役員
松田 みどり(村山) (16E)
室井 夢美子(吉田) (25E)

東北絆まつり
村形(鈴木) 菜々さん(43E)

山形花笠まつり
村形(鈴木) 菜々さん(43E)の
お子さん(※会報51号の時から
こんなに大きくなりました！)

北陸地区

富山・石川・福井・新潟

連絡先
本多 邦子(林) (12E)

同窓生の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。近所の保育園から運動会の軽快な音楽が聞こえてきたり、街中では観光客の姿を多く見かけるようになってきたり、周りの景色が元の日常に近づきつつあるようです。修学旅行でしょうか、3、4人のグループに分かれて散策している中学生に遭遇した時は思わず笑みがこぼれました。彼等の屈託ない笑顔に癒され、溢れ出るエネルギーに圧倒されました。ネガティブになりがちな私達大人は子供たちを見習って前へ進む努力が大切ですね。今後同窓会開催が可能になりましたら、その時は是非沢山の方にご参加頂きたく存じます。



地区代表
本多 邦子(林) (12E)
役員
長谷川 まゆみ(牧) (2E)
住駒 禎子(北) (3E)
猪原 千津子(服部) (8E)
河合 裕子(藤田) (13C)
高村 隆子(山崎) (20E)

尾山神社神門(国指定重要文化財)

和歌山地区

和歌山

連絡先
廣見 明子(廣見) (14C)

同窓生の皆さまお元気でお過ごしでいらっしゃいますか
コロナ禍いろいろな制限の下で今まで気づかなかった楽しみや生活スタイルを見つけましたね。

ノートルダム女子大学で過ごした日々は私達皆の土台を育んでくれたと思います。

そんな同窓生の皆様とは年代を超えていつでもお喋りしたり笑い合える仲間だと絆を感じます。

今、和歌山にお住まいではない同窓生の皆様にも参加して頂ける様な同窓会が開催できると嬉しいです。

皆様にお会いできるのを楽しみにしております。



世界遺産の熊野参詣中辺路

地区代表

廣見 明子(廣見) (14C)

役 員

小原 智津(白石) (15E)

道本 美月(松本) (22E)

稲家 裕子(服部) (23C)

山陽地区

岡山・広島・山口

連絡先
原野 智子(江上) (23E)

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか?ワクチン接種が進みコロナと共にの生活に変化していく中、突然ロシアによるウクライナ侵攻が始まり世界中が、脅威にさらされることとなりました。冬季オリンピック最中ということもあり誰が、あのような恐ろしい出来事を予測できたでしょうか。昨日まで平和だった世界を一瞬のうちに廃墟としてしまうのですから戦争とは、最も愚かで残酷な行為だと思います。私達が、普通に暮らせる日々がどんなに尊いことなのかを改めて気づかされたこの一年でした。全てに感謝ですね。地区の同窓会活動も未だ足踏み状態のままですが、少しずつ再開していけたらと思っております。



角島大橋

地区代表

原野 智子(江上) (23E)

役 員

藤川 直子(宮崎) (33E)

山陰地区

鳥取・島根

連絡先
寺方 弘美(小新堂) (14E)

皆さま、いかがお過ごしでしょうか?

新型コロナウイルスの流行「第八波」が予想され(昨年の11月では新規感染者が8万7千人)、全国の新規感染者が増加傾向にあります。

ウィズコロナと言いましても、私達は緊張感を持って行動しなければなりません。

皆様ともお会い出来ず、淋しく思っております。

来年こそ、皆様と楽しくワイワイと話しが出来ますよう、祈念いたします。



木谷沢溪流

地区代表

寺方 弘美(小新堂) (14E)

役 員

豊田 和子(16E)

上村 雅子(福田) (19E)

星野 紀子(徳田) (20E)

四国地区

徳島・香川・愛媛・高知

連絡先
立本 真理(竹下) (21C)

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。コロナ禍のなか、昨年は様々な行事が再開された年でもありました。高知では3年ぶりによさこい祭りや花火大会、マラソン大会等が開催され、喜びの笑顔がたくさん溢れました。

4月スタートの朝ドラ「らんまん」では高知県出身の「日本の植物学の父」とされる牧野富太郎博士の生涯が描かれます。高知市を一望できる五台山の広大な敷地に牧野植物園があり、3000種類以上の博士ゆかりの野生植物などが四季を彩ります。牧野公園のある故郷の佐川町も含め高知は盛り上がりを見せています。

次回の会報では地区の活動報告ができるように役員一同前に進んでいきたいと思っています。



春らんまんの植物園と
牧野富太郎博士

地区代表

立本 真理(竹下) (21C)

役 員

湯浅 和代(川村) (6E)

門田 さつき(津田) (9E)

入交 美和子(入交) (20E)

杉村 彩(北出) (25E)

山本 留美(松下) (25E)

米田 桂子(奥田) (25E)

九州・沖縄地区

福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

連絡先
梶原 敬子(石川) (41E)

同窓生のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。

私事です、昨秋、大学時代の寮の友人と娘と京都を訪れました。

京都駅に降り立ち、久しぶりに見上げた京都タワーには、感慨深いものがありました。

束の間でしたが、大学時代に一気にタイムスリップしたような楽しいひとときでした。また、娘と一緒に良かったことにも嬉しい気持ちが溢れました。

自分にとって、懐かしいと感じられる大切な場所があることに感謝しながら、また日々、心豊かに過ごしていけたらと思います。

今年こそ、みなさまにお会いできることを楽しみにしております。



京都・岡崎のシンボル、
平安神宮の大鳥居の前にて

地区代表

梶原 敬子(石川) (41E)

役 員

松野 享子(木下) (21E)



コロナ禍時代のグループ・アクティビティ

シスター セリーン 松本

2020年夏まで、マリアンハウスは閉館されていましたが、10月28日、役員会は「コロナウィルス感染拡大予防のためのガイドライン」を作って開館を決定されました。出入りするすべての人は、まず、手の消毒をして体温を測り「入館記録シート」に必要事項を記入して、後日、ウィルスの感染経路がたどれるようになっていきます。アクティビティの部屋にはビニールのパーティションとソーシャルディスタンスを考慮して机や椅子が配置されました。アクティビティの前には、窓やドアを開放し、換気扇で通風をよくし、オゾン発生器や加湿器で空気が清浄されるように準備してあります。使用後は、床の拭き掃除、使用した机、椅子、ビニールのパーティションの除菌をし、すべて元どおりにします。

このように整えられた場で、2時間以内のグループ・アクティビティが出来るようになりました。

卒業生からの要請を受けて、私は以前していた英語で書こう会サークル（水）と英語で書こう会クラス（金）を再開しました。出席希望者は一週間前までに与えられた課題文を私のPCに送信します。しばらく休止の時があったとは言え、昔取った杵柄でかえって味のある文になっています。とは言うものの、思考の傾向や癖は変わらないなどと思い巡らしながら課題文をチェックし、エクササイズを作ってコピーしておきます。

アクティビティの当日、出席者は自分の課題文を皆に配布し、順番に発表します。配られた課題文を手元に並べながら発表を聞いたり、質問したり、意見を述べたりします。パーティションを隔てては、聞き取りにくく、私はパーティションの間に椅子を出して発言を聞いたり、説明したりします。また、エクササイズの時、窓辺にたてた白板にそれぞれが板書したものをコメントする時もパーティションの間に立ちます。物理的な不自由さはともかく、自由に意見を交わして互いに学べるひと時です。

卒業生、同窓生の皆さん、子育てが済み、お孫さんの世話や、ご両親、ご主人の世話を明け暮れる毎日、月1回、2時間を捻出して気晴らしと楽しみのため、習い事のつもりでアクティビティに参加されませんか。不出来でも間違っても笑われることもなければ、恥をかくこともなく、日常の雑事を忘れてリフレッシュされますよ。私自身、この歳になって皆さんと一緒にするアクティビティから、

エネルギー源をいただいています。

「NDおあしす」の集まりをしたいという希望がありました。どのようにすれば以前のような集まりが出来るかと考え祈った結果、アクティビティの機会を、話し合いや静かに祈る場にするという今まで果たしていなかった役割を探ってみてもよいと思いつきました。

集まりの最初と最後に「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」をします。コロナ禍の世、コロナ時代に生きている私たちは心理的に今までにない大きい影響を受けて何かと不安になっています。

一つは、死の危険にさらされている怖れで、いつ死ぬか、何が原因で死ぬのか、どのように死の準備をすればよいのかなどと心配しています。生をうけている人間はだれでもいつか死にます。人の命が短いか、長いか、いつ死ぬかは神以外の誰もわからず、神のみがご存じです。私たちは神の摂理のうちに生きているのです。「NDおあしす」の集まりで、例えば、死とは、神のはからいとは、摂理のうちに生きるとはどういうことか等を話題として話し合いをしてもよいのではないのでしょうか。

もう一つは、コロナウィルスの感染拡大を恐れて人と会わないで、ともすれば閉鎖的、内向的になり、気持ちが落ち込みがちになっています。自分で聖書を読み、みことばを味わって感動しても分かち合ったり、疑問に思うことを話しあったりする場がありません。また、ちょっとした喜びでも気軽に話したいものですが、外出を制限して人と会っておしゃべりする機会を失っています。人間関係に思い悩み、劣等感にうちのめされているような時には、誰かと話したいです。あるがままの「わたし」を受け入れて欲しいと思うことがあります。苦労や痛み苦しみを打ち明けられる場、自分のストーリーを安心して語れる場が必要です。このような場としての「NDおあしす」であつても良いと思います。

イエスも「疲れた者、重荷を負う者は、だれでも私のもとにきなさい。休ませてあげよう」(マタイ11:28)と、寛大に招いてくださっています。イエスにすべてを話し、イエスが語ってくださることに耳を傾けて慰めや心の糧をいただきたいものです。「NDおあしす」が友達や仲間と一緒にイエスと語らい対話をする場になってもよいのかもしれない。

〒606-0914 京都市左京区松ヶ崎今海道町11-1
ノートルダム修道院 シスター セリーン 松本
TEL. 075-701-6631 E-mail. c-matsumoto@ssnd.jp

同窓生からのお便り



桑村 祐子(23E)

高台寺和久傳 社長

23期生の桑村祐子と申します。出身は京都府の京丹後市、小さい頃は宮津カトリック教会の豊のお御堂で日曜学校に通っていたこともあり漠然とキリスト教への興味がありました。

18才で初めて田舎から出てノートルダム女子大学へ、献身的なシスター方のお姿にふれる度に信仰にも憧れを抱くようになりました。1、2回生の頃は校舎の三階にある寮暮らし、というのも京都市内に本店した家業の料理屋、和久傳の手伝いを強要されない為でした。ところが実際には門限ギリギリまでお皿洗いの日々、塀をよじ登って入りシスターの巡回までにかかるうじて間に合いセーフ?! 今から思えば、夜遊び常習犯と思われていたかもしれません。授業は当時の久守和子先生のゼミで、毎週の課題が原文で読む、評論を英文でしかもタイプして提出と、追っていくだけでも必死でした。その上卒論も親友に助けて貰いながら何とか留年を免れる始末でした。卒業する際、一人子の私が何とか家業を継がなくて済む方法はないかと思いついたのが、何故か大徳寺の塔頭に住み込みで掃除と畑仕事をしながらの門前の小僧になる苦肉の策でした。家に帰ってこない娘に初めて両親も焦ったようですが、約二年後、結局は逃げ切れず嫌々ながら「和久傳」入社、母のもとで「女将修行」が始まります。人生は終わりのない実践学習の連続、失敗しては叱られ続

けての35年余り最近になってようやく自分は成長させてもらった、恵まれていると思えるようになりました。

ノートルダムのシスターや先生方に与えていただいたのは「包容力があり献身的な」教育の場だったと思います。時に厳しくまた家族のように、人格を尊重し成長を見守る「待つ愛」が溢れていました。特にユニークな女性の先生方の生き方には、男性の先生方より強く影響を受けました。私も現在は家業の代表を務めるようになりましたが、経営方針は「今の和久傳を超える」です。独立して自分の店をもつ、誠実で継続的な経営が出来る人を多く育てることを目的としています。学び巣立ち独立して郷里に帰る者、海外で活躍する者など各地で活躍してくれています。とにかく元気で働いて、周りの人を美味しい料理で幸せにすること、また家族と仲良く暮らしてほしいいつも祈っています。独立した先輩と現在頑張ってくれている後輩達もとても仲良く、また我が社の卒業生が京都に来るたびに家族と一緒に訪ねてきてくれるのが何より嬉しく思います。その為に「育ててくれてありがとう、育ててくれてありがとう」というお互いが感謝し合える会社の在り方が大切だと日々運営を模索しています。後から解ることかもしれませんが、これもノートルダムでの経験が影響しているように思います。

好きな言葉は「心温かきは万能なり」、きっと経営の中にも信仰や教育に共通する何かがあると信じて、まだまだ自分も学んでいきたいと思っています。



安井 恵(54E)

全日本空輸株式会社 客室乗務員

2018年7月に入社し、1年目から国内線と国際線の両方に乗務しています。現在はアメリカを中心とした国際線のフライトに乗務しています。進路を決めたきっかけは、大学での学びを通して「国際的に

人と関わり笑顔にできる人になりたい」と強く思うようになったこと、1年次からエアラインプログラムを受講し航空業界や客室乗務員という職業に憧れを持つようになったことからです。

半年～1年の留学必須のグローバル英語コースの1期生として入学しました。英語でプレゼンテーションやディスカッションをする授業が多く、授業の合間にはイメージンスペースを活用して、友人とも英語で会話を楽しみました。英語漬けの日々のおかげで、不安よりも期待を膨らませて留学生活をスタートさせることができました。留学後は、様々な国や文化に影響を受けたクラスメイトと再会し、世界の情勢や文化について話し合い刺激を受けました。さらに多面的・多角的に物事を見られるよう、お互いの考え方を深める対話をし、グローバル社会で生きていく人としての基本姿勢を教わりました。留学から帰国

したのは3年生の後期でしたが、留学中も手厚くサポートいただき、就職活動に向けて計画的に取り組むことができたことにはとても感謝しています。

エアラインプログラムでは、まず身だしなみや言葉遣い、立ち居振る舞いに関して丁寧にご指導いただきました。また、相手の心を思いやり「一つひとつの動作に心を込めて、常に見られている意識を持つように」と教わったことをよく覚えています。ご担当の先生の客室乗務員としてのご経験や当時のエピソードを伺うのも楽しみでした。ワークや実習、研修で身につけたホスピタリティはどの職種にも通用する人間力だと、就職活動を通して感じました。

大学生活を振り返ると、自分のやりたいことを実現させる時には常に導いてくださる方、背中を押してくださる方がおられました。現在のフライト業務も決して一人で成し遂げることはできず、強みを活かし認め合うことでクルーとチームワークよく働くことができています。ノートルダムで学んだ、常に思いやりを持って人と接すること、相手を尊重し、受け入れ、支え合い、感謝の気持ちを持って行動すること、を日々心がけています。

アクティビティーのご案内

NDおあしす京都 【講師】シスター セリーン 松本	“言葉の内に命があった”(ヨハネ:1;4) 生きる源を聖書に求めませんか? 気楽におしゃべりできる『場』です。	マリアンハウス 第3金曜日 / 10:30 ~ 12:00	岡森 靖子(11C) 林 いく子(4E) 本多 ゆり(2E)
-------------------------------------	---	----------------------------------	--------------------------------------

クラス	内 容	場所・日時	責任者
英会話 【講師】リンダ・クラウフォード	身近なニュースや京都の寺社仏閣の話など、毎回アメリカ人のLinda先生に日本の良さを教えてもらえる楽しいクラスです。	マリアンハウス 月2回 月曜日 / 10:30 ~ 12:30 学期の初めにスケジュールをお知らせします。	遠塚谷 圭子(15E) 浦 章代(27E)
マリアンコーラス 【講師】東 朝子	ストレッチ、発声練習で身体をほぐし、聖歌、季節や時の歌で心を豊かにし、ハーモニーを楽しみます。同窓会ソング「友よ!」の合唱練習もします。	マリアンハウス 第3木曜日 / 10:00 ~ 12:00	岩田 真理子(12C) 堀田 佳津恵(12E)
英語で書こう会 【講師】シスター セリーン 松本	ほのぼのとした物語を題材に、ニュアンスを意識した、伝わる英語を書く練習をしています。また、すぐに役立つ日常表現も勉強します。	マリアンハウス 第4金曜日 / 10:30 ~ 12:00	池淵 律子(6C) 宮澤 紀恵(19E)
ヨガ 【講師】新井 千春	呼吸は無意識から意識的、体は緊張から弛緩状態へ。自律神経を整え免疫力アップとなります。	マリアンハウス 第2金曜日 / 12:30 ~ 14:00 ※先生のご都合により他の金曜日に なることもあります。(別途 講師料500円程)	多田 陽子(15E) 北谷 貴代子(23C)

※各クラス受講料は1回500円。 ※各クラス共5名以下の場合、休講とさせていただきます。

サークル	内 容	場所・日時	責任者
英語で書こう会 【講師】シスター セリーン 松本	日本語の発想から英語の発想へ。 書くことによって少しでも身に付けられたら。 (参加費:1回 / 2,000円)	マリアンハウス 第3水曜日 / 10:30 ~ 12:00	山崎 典子(15E) 石崎 教子(18C)
長唄三味線 【講師】稀音家六三土里	個人レッスンです。初心者の方も経験者の方も歓迎いたします。発表の機会もあり楽しいです。 三味線持参不要。(参加費:初年度は1回 / 1,000円)	マリアンハウス和室他 原則月曜日から水曜日の午後 お時間は毎回お約束の上、お越し下さい。	寺西 みどり(13E)

新型コロナ感染拡大防止のため、2020年3月よりマリアンハウスを閉館しアクティビティーを休止しておりましたが、マリアンハウス使用時のガイドライン「COVID19感染予防対策 at Marian House」※の遵守を徹底して、2021年11月よりマリアンハウスを開館し、各アクティビティーの活動を再開いたしました。

今後も感染の状況を見ながら同窓会本部役員会にてマリアンハウスの開閉を判断致します。各アクティビティーの活動につきましては、ホームページなどでお知らせいたし

ますのでご確認ください。

アクティビティーを楽しみにしてくださっている同窓生の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

※「COVID19感染予防対策 at Marian House」は、同窓会ホームページに掲載しております。

京都ノートルダム女子大学同窓会 手芸ボランティア活動終結について

手芸ボランティアは、同窓会顧問シスター セリーンの「同窓会もそろそろ外部に対してのご奉仕を始めては」とのご意向に沿い、故辻美智子会長時よりスタートしました。この間多くの方々のご支援に支えられ、続けさせて頂きました。しかしながら、残念ながら、ここ2、3年のコロナ禍、メンバーの高齢化等々の為、この辺りで活動をお終わらせて頂こうという事になりました。

ボランティアの名の元で、手芸好きな仲間と共に日々過ごせたことは、メンバーにとって何事にも代えられない、懐かしい思い出と成りました。

これもひとえに皆様のご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

また、このような機会を与えて下さいました同窓会に感謝と共に、次世代の多くの会員が同窓会活動に関わって下さることを切に願って、ご挨拶とさせていただきます。

※手芸を通じてボランティア活動を行って下さる同窓生がおられましたら、是非、先輩方の御意志を引き継いで頂きたく存じます。マリアンハウスまで御連絡下さい。

令和5年度(2023年度)マリアンハウス文化プログラムのご案内

マリアンハウスにて下記の通りプログラムをご用意いたしました。
皆さま、なつかしい学舎に是非お越しください。一緒に楽しみましょう。

日 時	タイトル/内容	内 容
2023年 5月31日(水) 10:30~12:30	やさしいバレエストレッチ 福谷 葉子先生/西岡 憲吾先生 (西岡福谷バレエ団)	美しく、スリムなボディを目指して楽しく エクササイズしましょう! 姿勢が変われば視野が変わりますよ!
 9月27日(水) 10:30~12:30	バザー手作り	一緒に手作りを楽しみましょう。
10月29日(日) 10:30~14:30	マリアンハウスチャリティーバザー (寄贈品をお願いします)	
 11月29日(水) 10:30~12:30	森の香りに包まれてミニツリー作り オーダーだけの花屋リーリエ デザイナー 杉本 百合子先生 (26E)	テーブルに飾れるサイズのクリスマスツリーを作ります。全て生のグリーンやオーナメントで作ります。お部屋の中は清々しい針葉樹の香りでいっぱいになりますよ。
2024年 3月27日(水) 10:30~12:30	ブリザーブドフラワーを使った アレンジメント 西村 真奈美先生 (17E)	初めての方でも大丈夫! 美しいお花を手にとって癒しの時間にしましょう。

13

- 文化プログラムのご提案、ご紹介いただける先生がおられましたらご一報下さい。 ● 諸般の事情により日程等の変更があります。
- 文化プログラムは、卒業生のご紹介があればどなたでもご参加いただけます。(別途500円の参加費をいただきます。)

チャリティーバザー寄贈品送り先・文化プログラム申し込み・その他お問い合わせ先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地
京都ノートルダム女子大学キャロライン館1階
同窓会館マリアンハウス

TEL&FAX: 075-701-9149

E-mail: nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

(開館日時: 月・水・金 10:00~15:00)

マリアンハウス管理運営委員

矢木 高子(23C) 服部 真三未(30E)

マリアンハウススタッフ

稲田 蘭貴(23C) 北尾 祐佳里(23E) 瀧井 優子(23C) 本郷 智子(23E)
宮本 としか(23E) 北村 香代子(23E) 小西 真子(23E) 北谷 貴代子(23C)
今井 友美(27C)

日本文化研究会のご案内

日本文化研究会は主に日本文化にふれる目的で文化財を訪ねます。しかしながら現在、世話役の方がおられず休会となっており、活動再開に向けて世話役の方を募集しております。ご応募を

お待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。活動が再開いたしましたら、ホームページでお知らせいたします。

※登録会員には再開いたしましたら往復はがきで予定をお送りします。 ※登録会費 1年間/1,000円

寄付金送り先からのお便り

Nepal

ネパールより

1983年、ノートルダム教育修道女会がネパールミッションを開いて以来、ネパール教会の下に39年間教育活動を続けていましたが、2022年にこの活動、特に教育活動をネパール教会に移譲し、今はネパール教区のシラス神父が校長として学校業務を継続してくださっています。今後は訪問やオンラインによる文化交流は続けます。これまで、永年にわたりND女子大学同窓会の皆様からのご支援による奨学金その他の援助を戴き、深く感謝申し上げます。また、在校生、卒業生有志の方々の現地訪問や幼児教育の援助を続けていただき、貧しい人々の生活改善にも協力して戴いた事も忘れることができません。修道会では、今後もネパールの人々と連携して教育活動のサポートを続けて参りますので、経済援助は必要です。引き続きサポートをよろしくお願い申し上げます。

ノートルダム教育修道女会

シスター イヴァンジェラ 今村、シスター ミリアムテレーズ 金谷
シスターズ一同

Laligurans Club

ラリグランスクラブより



ネパールの教育支援に携わるラリグランスクラブです。毎年同窓会からの支援金が大変力になっています。現在は視覚障害児のための支援が柱になっています。彼女たちは困難にめげず自立を目指して勉学に励んでいます。これまで2名がクラブを卒業し教師、歌手となって自立し、今年大学を卒業した全盲生徒は働きながら教師となるための検定試験に挑戦しています。以前支援していた教育からはじき出された子供達はそれぞれ優秀な成績で学業を終え自活の道を歩んでいます。同窓会からのご厚意に心より感謝しています。

代表 五十嵐 園子(1C)

支援報告

令和4年(2022年)4月

「ウクライナ・キウ京都市民ぐるみ受入支援ネットワーク」に
30万円の支援金を送らせていただきました。

ボランティア基金のお願い・報告

ボランティア基金は現在、バザー収益金を基に、ネパールや各被災地に支援金を寄付しています。同窓会を通して、支援をご希望される方は、ご協力をお願いします。尚、ご協力者のお名前は下記の様に記載されますが、匿名をご希望の場合は同窓会館マリアンハウスにご連絡ください。

振込先：ゆうちょ銀行 14400-□-32143551

名 義：京都ノートルダム女子大学同窓会

他行からの振込先：ゆうちょ銀行 普通 四四八店(ヨンヨンハチ店)

口座番号：3214355

名 義：京都ノートルダム女子大学同窓会

ボランティア基金協力者(寄付金総額：2,841,286円)

ボランティア基金にご協力くださりありがとうございました。
各地災害復興支援金などに使わせていただき、支援先は会報でご報告いたします。

足利和子
関東支部

北村孝子
手芸ボランティア

小椋ふじ子
総会募金箱

徳岡佳恵

犬石恵子

五十嵐園子

匿名希望5名

チャリティーバザーにご協力くださった皆様
平成29年(2017年)より令和4年(2022年)12月31日までに協力いただいた方を掲載しています。(敬称略)

～AI・データサイエンスの女性研究者が特任教授として4月着任！～

15ページの「大学だより」にありますように、本学には4月に社会情報課程が誕生し、1期生が入学してきます。課程の学生も含めた本学の学生には、より具体的なテーマを使った「AIとデータサイエンス教育」を実施したい!という考えから、北村美穂子先生を特任教授としてお迎えします。北村先生は2022年度から本学の「AIとデータサイエンス入門」の授業を担当しておられ、AIとデータサイエンスの説明には、長年、研究してこられた機械翻訳も例に挙げて、講義をされています。

卒業生のみなさんは、Google 翻訳などの機械翻訳の精度が近年、飛躍的に向上したことをご存知ですか? AIの中でも特に、言葉を扱う処理の技術革新が急速に進んでいるのは、ビッグデータと呼ばれる、人間が持っている様々な分野の大量のデータを「コンピュータが勝手に学習で

きる仕組み(機械学習)」が誕生したからです。ノートルダムの学生はもちろん、卒業生にとっても身近なテーマである「言語」を使ってAIやデータサイエンスが学べるのが、本学の社会情報課程の特徴の一つです。(「数字」で攻められるのが、通常のAIとデータサイエンスの授業ですからね)。AIに関して北村先生が書かれたブログ「AIについて学生のみな



北村美穂子先生(左)と
吉田智子

さんに伝えたいこと ～機械翻訳
30年の歴史～」から、今のAIの本質(ブームの理由)が理解できると
思いますので、興味のある方はお読
みください。



ブログはこちら ↑

(本学20期卒業生、本学教授 吉田智子)

大学だより



「学士（社会情報）」
が取得できる、学部としての

「社会情報課程」誕生！

京都ノートルダム女子大学は卒業生の皆さんもご存知のように、先進的なコンピュータ環境の構築や情報教育の実施を30年以上前から続けてきました。具体的には、インターネット創世記の1991年11月に「コンピュータセンター」を発足してWebサーバーの学内運用を開始し、全世界に向けてWebページを公開しました。京都では、京都大学に次ぐ早さでした。

さらに、1993年度からは全学に向けた情報教育をスタートさせ、その後、1年次生必修科目「コンピュータの基礎（現在の「情報演習Ⅰ」）」を開講することで、世界標準の情報教育を実践してきました。

2021年8月には文部科学省から、すでにAIとデータサイエンス入門授業が全学生向けに実施できている大学として、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」（通称：MDASH）に認定されました。その時点では、全国で78大学、近畿12大学、京都では3大学ということで、各方面から注目されました（表参照）。これらは、日本のノートルダムが世界に広がるノートルダムと深い関係を持って教育活動を行ってきたからこそ可能になった教育です。

種別	大学名	都道府県
国立	滋賀医科大	滋賀
国立	滋賀大	滋賀
国立	京都大	京都
私立	京都ノートルダム女子大	京都
公立	福知山公立大	京都
私立	大阪歯科大	大阪
国立	大阪大	大阪
私立	阪南大	大阪
私立	関西学院大	兵庫
国立	神戸大	兵庫
私立	畿央大	奈良
国立	和歌山大	和歌山

表：2021年8月段階でMDASHリテラシーレベルが認められた大学（近畿12校）

このような京都ノートルダム女子大学に、2023年4月、新しく「学士（社会情報）」が取得できる「社会情報課程」が誕生します。

学部としての「課程」という編成を、初めて聞く方もいらっしゃるのではないのでしょうか。これは、文部科学省が2019年、社会のニーズをふまえ、従来の学部学科の組織の枠を超えた学位プログラムの実施を可能にするために、学校教育法施行規則と大学設置基準等の一部改正を行い設置が可能となったものです。

文部科学省の目的は、文理融合や多様で柔軟な教育プログラムを迅速に推進することにあります。このような社会の動きに対応して、新しい組織をいち早く作る行動力の高さもノートルダムらしいと言えるでしょう。

既に存在する学部学科組織と連携して学べるのが、この課程の最大の特徴です。本課程では、情報教育を土台に、国際日本文化学科、生活環境学科、心理学科、こども教育学科と連携して学びます。つまり、情

報科学／AI（人工知能）／データサイエンスの基礎を、これら4学科の関連領域と掛け合わせる学びの環境を提供するわけです。情報学の知識を社会学、心理学、教育学などの知識を結び付けることで、社会の課題を発見し、解決する力を持つ人物を育成します（図参照）。



図：4学科との連携により情報技術で問題解決できる人材を育成
くより詳しくは、<https://www.notredame.ac.jp/lp/kndu-si/> 参照

学内組織との連携に加えて、国内外の情報系企業や公的機関での多様な体験の機会も用意しています。2022年4月には、米国のIT企業のウルフラム・リサーチ社と産学連携協定を締結しました（写真参照）。卒業生のみなさまが所属される企業や組織との協力体制も持てればと思っておりますので、積極的なお声掛けをお待ちしております。



中央で締結書を手にしているのが、ウルフラムの金光氏（左）と、本学中村学長（右）（左から、小林忍、神月紀輔、北村美穂子、金光安芸子、中村久美、吉田智子、松岡正和（敬称・役職名略））

本学が創立時に、社会のニーズに対応して「英語英文学科」に加えて「生活文化学科」を設置したことで、社会の課題を発見して自らの信念を持って解決する人材を多数、輩出してきたという歴史を、60年後、情報学が社会において不可欠となった今、新たに繰り返せることを嬉しく思います。

同窓生のみなさまのお嬢さまやご親戚、知人・友人のお嬢さまの中に、京都ノートルダム女子大学の社会情報課程に興味をお持ちの方がおられましたら、本学公式サイトで確認いただき、さらにキャンパス見学で確認いただければ幸いです。みなさまのお越しをお待ちしています。

（本学20期卒業生、本学教授 吉田智子）

同窓会ホームページ内 会員専用サイト設置のご案内

会員専用サイトには同封別紙のIDとパスワードを使用してお入りください。
会員専用サイト内では「Marian Network」・会報「The Marian」が閲覧できます。

Marian Network マリアン ネットワーク

各分野でご活躍中の同窓生をご紹介しますサイトです。

目的

- ・同窓生同士の交友、情報交換のため
- ・母校在校生に先輩の活躍を紹介するため

掲載方法

Marian Network に、仕事・資格・趣味・その他ボランティア活動などをご掲載くださる同窓生を募集中です。
マリアンハウスに申込書をご請求の上、お申し込みください。
自薦他薦は問いません。
たくさんの掲載お申込みをお待ちしております。

会報 The Marian

会報「The Marian」が同窓会ホームページ内で閲覧できるようになります。バックナンバーの会報も順次アップして参ります。

上記に伴いまして、今後、毎年3月に発行する同窓会会報の郵送が不要な方は、同封の返信ハガキの会報郵送不要欄に○印をお付けください。

marian marche

マリアン マルシェ

コロナ禍により人の行き来が滞り、精神的にも経済的にも渇水化している中、同窓会会員相互の繋がりの一助になればということで、「marian marche」お仕事を応援するサイトを立ち上げました。会員やご家族が経営する小売業、飲食業、医療関係、教育関係等をご紹介します。一覧でご自分の求めているものを見つけ、「続きを読む」をタップしていただくと、各々のHPや詳細ヘルンク出来るというものです。こんな時だからこそ、会員同士が助け合うツールになればと思います。

ぜひサイトをご覧ください、ご活用ください。

また、サイト内から掲載のお申込みをしていただけます。

下のQRコードから
marian marche を
ご覧いただけます。



<https://marian-marche.com>

同窓会 メール配信の お知らせ

大学・同窓会・関係団体より情報を随時メールで配信しております。

配信をご希望の方は、件名を「同窓会メール配信希望」とし、本文に「卒業期・お名前」を記載の上、マリアンハウスまでメールでお申込みください。

送信先：同窓会館マリアンハウス nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

既にご登録頂いているのに、「同窓会メール配信」を、受信できていない方々がたくさんおられます。
nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jpからの一斉送信メールが受信できるように、お使いのパソコンや携帯電話の設定をお願いいたします。

下のQRコードから
同窓会館マリアンハウスに
メールを送信することが
できます。



販売開始



ダムッティー
LINE スタンプ



← こちらから
ご覧ください

マリアンハウスチャリティーバザーの一環として
同窓会公式キャラクター「ダムッティー」LINE スタンプの
販売を開始いたしました。
収益は各地災害復興支援などに使わせていただきます。

同窓会館マリアンハウス 事務室職員募集

月・水・金(午前10時～午後3時)のうち
週1日から週2日

詳細は同窓会館マリアンハウスまでお問い合わせください。

同期会を開催されるにあたり、同窓会本部がお手伝いできること

- ・学年名簿のコピーと案内状発送用宛名シールの提供
- ・同期会案内状の印刷
- ・同期会案内状発送費を負担(上限2万円まで)

以上は2年に1度の提供となります。名簿・宛名シール・案内状の印刷は、1か月以上前にお申し出ください。
学年委員からの申請のみお受けいたします。

- 学年委員の交替について：5年を上限として交替をお願いします。交替の際は、すみやかにマリアンハウスまでお知らせ下さい。
● 氏名、住所の変更：会員番号、旧姓、旧住所などもお書きの上、マリアンハウスまでお知らせ下さい。

地区同窓会開催への補助について —地区同窓会を活発に行っていただくために—

- ① 地区会員名簿のコピーと案内状発送用宛名シール
- ② 案内状発送枚数分の発送費用
- ③ イベントにかかる費用
- ④ 大学職員の出席がある場合の出席者全員の会費

※①は毎年、②③④は隔年、役員会の承認が必要です。 ※開催の2ヶ月前までに同窓会本部までお申し出ください。



©Moka Onmae

京都ノートルダム女子大学同窓会キャラクター ダムッティーグッズ 《ご入用の際は》

① ファイル代金+送料(※)を、ゆうちょ銀行にお振込み下さい。

- 口座番号 14400-□-32143551
- 名 義 京都ノートルダム女子大学同窓会

(※)送料

- クリアファイルA4サイズ 一律370円
- マスクケース 5枚まで94円
10枚まで140円
20枚まで180円
それ以上は370円

他行から振り込まれる場合は

- 銀行名 ゆうちょ銀行
- 支 店 四四八(よんよんはち)
- 種 類 普通預金
- 口座番号 3214355
- 名 義 京都ノートルダム女子大学同窓会

② お振込みと同時に、マリアンハウスにFAXをお願いします。

- ・氏名・送付先住所・連絡先電話番号・ご入り用のファイルの種類と数を書いて
FAX 番号 075-701-9149 までお送り下さい。

クリアファイル(A4サイズ)
250円 (裏側は透明です)



マスクケース 200円

表面



裏面

お知らせ

訃報

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

シスター モーリン
プリンカー

シスター モーリン プリンカー	2022年 9月24日
水野 勝子様(刀根) (1E)	2019年 5月 9日
渡辺 紀子様(辻) (4E)	2020年10月31日
望月 桂子様(松本) (3E)	2021年 3月30日
浜野 紀美子様(津田) (4E)	2021年 5月18日
廣橋 幸子様(西村) (7E)	2021年 6月 2日
高井 直子様 (25E)	2021年 7月
鵜飼 悦子様(清水) (13E)	2021年 8月 8日
吉田 恵美様 (14E)	2021年10月31日

立花 眞知子様(人見) (11E)	2021年10月31日
白井 順子様(白井) (4C)	2021年11月16日
谷川 恭子様(大下) (3E)	2021年12月29日
北原 暉代子様(大橋) (1E)	2022年 5月27日
大友 照子様(大友) (12C)	2022年 6月23日
富田 多恵子様(橋本) (18E)	2022年 6月22日
大藤 令那様 (54W)	2022年 8月 5日
妹尾 和子様(杉本) (4E)	2022年 9月11日

第55回実施以来中止となっておりました同窓会総会を4年ぶりに開催いたします。

令和5年(2023年) 第59回 同窓会総会のお知らせ

- 日 時 令和5年(2023年) 5月28日(日)
午前11時00分(受付10時30分～)
- 会 費 7,000円 子供(小学6年生以下) 2,000円
※会費は当日受付にてお支払い下さい。
- 場 所 **ザ・プリンス京都宝ヶ池**
(旧グランドプリンスホテル京都)
(地下鉄「国際会館」下車)
1階「ロイヤルルーム」
TEL 075-712-1111
- エンターテインメント
今回は…京都ノートルダム女子大学 室内管弦楽部の
学生さんに出演して頂きます!
コロナ禍の中でも頑張っている現役学生さんたちの
活躍をぜひご覧ください!
(司会進行は26期の方々が担当されます。
どうぞ宜しくお願いいたします。)

※欠席の場合でも返信ハガキを投函して下さい。

Entertainment



室内管弦楽部の皆さんからのメッセージ

私たち室内管弦楽部は、現在25名で活動しております。学内での演奏をはじめとし、学外や地域のイベントなどでも演奏させて頂いております。まだまだ未熟な私達ではございますが、このような場での演奏の機会を頂けてとても光栄でございます。よろしくお願いいたします。

【予 告】第60回同窓会総会は令和6年(2024年)5月26日(日)に開催予定です。

第59回総会で同窓会ソング「友よ!」を大合唱いたしましょう!

我が同窓会ソング「友よ!」(作曲 藤林由里・作詞 中井恭子12期生)が3部合唱になりました。YouTubeにて各パート音源(歌詞付き)を配信いたします。お好きなパートを練習していただき、総会で大合唱いたしましょう。QRコードでも読み取っていただけます。

同窓会ソング「友よ!」
ソプラノパート



同窓会ソング「友よ!」
メゾパート



同窓会ソング「友よ!」
アルトパート



同窓会ソング
三部合唱



楽譜入手方法

①マリアンハウスより送付いたします。ご希望の方はお申し出ください。 ②同窓会HPよりダウンロードしていただけます。

三期同期会変更のお知らせ

2022年10月25日に予定しておりました同期会はコロナの感染者が減少しないため、本年4月25日(火)に延期いたしました。

会報マリアンの発行と同じ頃、お手元に案内の葉書が届くことと思います。

待ちに待った再会を楽しみにしております。

幹事一同

三期同期会

- 日時: 2023年4月25日(火)
- 時間: 12:00~14:00(11:30より受け付け開始)
- 場所: 東京ステーションホテル(東京駅丸の内南口) 4F ゲストラウンジ(アトリウム)
- 会費: 10,000円(同室での2次会あり)

幹事/藤原マリ子、閑田弘子、保母政子



卒業祝周年の皆様

おめでとうございます。

総会でバラの花が贈呈されます。
是非ご出席下さい。

55周年…1期生、2期生、3期生、4期生

50周年…6期生、7期生、8期生、9期生

45周年…11期生、12期生、13期生、14期生

40周年…16期生、17期生、18期生、19期生

35周年…21期生、22期生、23期生、24期生

30周年…26期生、27期生、28期生、29期生

25周年…31期生、32期生、33期生、34期生

20周年…36期生、37期生、38期生、39期生

15周年…41期生、42期生、43期生、44期生

10周年…46期生、47期生、48期生、49期生

5周年…51期生、52期生、53期生、54期生

学年委員名簿

01C-005	山本 秀子(石岡)	27E-134	高嶋佳代子	41H-016	木下 泰子(金川)	48H-056	新川 星羅
01C-011	笠木 雅子(里見)	27C-048	加藤 恵里(西本)	41H-023	松本 桜子	48E-047	京極 友恵
02E-062	向井加代子(向井)	28E-076	木下智香子(中川)	41E-029	稲垣 直子	48E-094	高木 智央
02E-089	南野 利江(竹田)	28E-146	近藤 尉江(山中)	41E-039	川合 智子	49W-044	新川 真理
03E-110	藤原マリ子(坂倉)	28C-034	西村 和香	42W-020	楫野貴美子	49W-052	瓜生 里映
03C-018	閑田 弘子(宮武)	28C-056	樋口早映子(戸田)	42W-033	宮川明希子	49P-022	加藤 沙知(堀端)
03C-019	保母 政子(森田)	29E-133	馬場 広子(西浦)	42P-051	稲田 翔子(岡田)	49P-040	杉本 望実(直島)
04E-018	高山 敦子(和泉)	29E-242	葭田 奏子	42P-055	市川 藍(大澤)	49H-009	伯耆 唯
04E-022	菓子田道子	29C-046	入江まどか(西垣)	42H-040	田中 優子	49H-018	三木 瑠子
05E-042	西村 晶子(西村)	30E-102	山中 有美(水原)	42E-053	中村 央希	49E-041	中村 紗希
05E-055	池田 董子(高田)	30E-121	西田 直子	42E-071	佐竹 香織(白神)	49E-088	山口友美恵
06E-072	平 篤美(谷口)	30C-021	辻本乃理子(今津)	43W-075	寺田 優美	50W-007	服部 優子
06C-055	小野 佳子(谷出)	30C-083	牧山 真理(内田)	43W-082	山本 裕美	50W-062	寺本 愛
07E-120	西田 待子(渡辺)	31E-029	細井 崇子	43P-017	廣瀬 裕香	50P-049	林 萌子
07C-022	井上恵美子(三戸)	31E-180	比嘉ひかり(豊原)	43P-101	吉村 歩美	50P-063	松本 桃子
08C-002	中本 孝江(東)	32E-002	森川 依恵(浅田)	43H-018	高味 志帆	50H-009	中神 香織(古本)
08C-006	五由出千春(五由出)	32E-162	鳥本 光(谷口)	43H-034	清水友香理(西田)	50H-026	中島 世奈
09E-019	吉田梨予子(井上良子)	32C-022	伊東 香織	43E-005	松井 友美(藤井)	50E-041	塩谷 菜月
09E-081	小椋ふじ子(田辺)	32C-055	長谷川真矢(大角)	43E-029	蟹山まどか	50E-054	山本 愛
10E-040	岩瀬めぐみ(小林)	33E-032	前田 智子(本田)	44W-027	柴田 理絵(川本)	51W-064	都間 康恵
10C-017	浅井 玲子(川中)	33E-172	芝吹真由美(谷)	44W-047	直村 麻未	51P-002	浅井 裕子
11E-022	瀬古 篤子(稲塚)	33C-074	中川菜穂子(上山)	44P-062	永野 泰子	51H-044	山田 友香
11C-050	竹田美貴和(渡辺)	34E-129	成徳 睦子	44P-073	大八木杏映	51E-035	七條 皐
12E-062	渡邊 篤子(森)	34E-189	山浦明日香(谷口)	44H-014	松村 純子	52W-029	倉本 望
12C-016	内田 知子(神山)	34C-027	片岡 道子	44H-015	森川 真有	52P-038	縣 麻衣
13E-021	黒柳まゆみ(合田)	34C-044	出口 眞紀(森川)	44E-025	猪上絵梨子	52H-009	石田真佑子
13E-135	石橋 潔子(岡崎)	35C-055	中 かおり(中)	44E-064	石上 七生(永野)	52E-032	高田 麻由
14E-142	中野 淳子(高田)	35C-088	高岡 裕子	45W-018	角高久美子	53W-062	谷本 彩
14C-061	前平眞由美(吉田)	36E-109	中村裕美子(望月)	45W-022	松下 由貴(川島)	53P-027	西山 絃加
15E-080	杉本 啓子(森田)	36E-123	石丸 由佳(中村)	45P-059	北嶋 里菜(田中)	53H-038	横路 久未
15C-015	中川 裕子(平田)	36C-058	山本 友美(二保)	45P-062	坪田加奈子	53E-029	前川かりん
16E-030	伊藤紀美江(服部)	36C-061	山下まり子(野瀬)	45H-006	濱ノ上美津代	54W-058	寺島 知沙
16C-011	山下 京子(星野)	37E-135	小西 麻衣(佐々木)	45H-008	星野亜友美	54P-012	三浦 真梨
17C-001	馬淵 泰子(足立)	37E-156	菅原 祐子(寺地)	45E-008	濱田賀奈子	54H-001	阪口茉柚子
17C-054	吉田 優子(田中)	37C-089	藤澤みさと(田附)	45E-075	徳弘沙綾香	54E-013	服部 紗也
18C-054	東尾眞由美(富田)	37C-093	土井 哉恵(植田)	46W-042	富田 遼	55W-013	疋田 温子
18C-059	辻野 由子(梅原)	38E-035	稲田智彌子	46W-050	山下 智美	55P-033	深田 歌穂(東)
19E-053	上村 浩美(加渡)	38E-223	大塚 真子(塩田)	46P-073	齊藤 初美	55H-001	蓮尾 千弘
19E-189	亀田 文代(辻)	38C-098	荒木 安子(武田)	46P-095	青木 友梨(山寄)	55E-011	平野 愛
20E-189	朝隈 純子(若山諄子)	38C-106	本田香菜子(辻)	46H-009	柿木なずな	56W-038	野竹ゆりか
20C-062	柴田 宏美(谷畑)	39E-057	神谷美也子	46H-024	西小路美幸	56P-032	横山 愛
21E-010	畚野 尚子	39E-113	出口 三鈴(中藪)	46E-012	細見 愛	56N-038	山本 友美
21E-016	山上 朋子(藤原)	39C-052	福島 恵里(森)	46E-050	大藪 実穂	56E-041	越智瀬莉香
22E-021	山田三起子(林)	40W-075	藪田 亜耶	47W-029	小林奈津美	57W-031	和田理恵子
22E-174	田中 幸子	40W-082	吉田 千晃	47W-032	國中 綾乃	57P-053	土屋 朋子
23C-009	瀧井 優子(藤井)	40P-003	伴 郁美	47P-042	楠本 万葉	57N-021	中村 真優
23C-019	北谷貴代子(堀部)	40P-076	藤本れい子(島田)	47P-061	大森 唯	57K-030	野村 明矢
24C-060	前田美和子(反田)	40P-077	江角佳代子(島本)	47H-008	廣川 陽子	57E-051	徳永 樹菜
24C-072	高岡 馨(山口)	40H-011	川嶋絵理子	47H-056	山田 彩世	58W-019	松村 日向
25E-047	工藤 裕美(一色)	40H-033	山川 智加	47E-070	高田 知佳	58P-042	染川 美颯
25E-190	富田 有香	40E-070	赤堀貴美子(多田)	47E-081	梅原 理紗	58N-042	梅戸 花音
25C-061	右近 奈美(杉本)	40E-088	芳野麻里絵	48W-050	四十九亜実	58K-033	楠本 杏里
26E-025	樋口 純子(石橋)	41W-033	葛本 桂愛	48W-071	山本 理佳	58E-059	戸上 瑞生
26E-066	辻 展子(小谷)	41W-047	赤澤 晴美(中森)	48P-021	平野 愛		
26C-050	猪飼 喜代(大日)	41P-005	馬場 恭子	48P-055	大西あやか		
27E-005	中井 祐里(芦田)	41P-028	坂東 幸子(今津)	48H-013	北村有希恵		

編集後記

今年も昨年に引き続き、コロナ禍での会報発行となりましたが、サークル・クラスアクティビティー、チャリティバザー開催など同窓会活動のご報告を掲載出来ることができ、大変嬉しく思っております。

会報を通して皆様がより身近に母校を感じ、旧交を温めて頂けるきっかけになれば幸いです。

最後にご協力頂きました大学関係者、諸先生方、印刷関係者、同窓会会員の皆様に深く感謝申し上げます。

瀧井 優子 (23C) 村田 三奈 (26E)

- 会員数 約1万6千400名
- 支 部 関東/中部
- 地 区 北海道/東北/北陸/和歌山/四国/山陽/山陰/九州・沖縄

同窓会活動情報は同窓会ホームページで!

http://www.notredame.ac.jp/m_house/

京都ノートルダム女子大学同窓会

検索  ここをクリック

または大学のホームページからおすすみください。

同窓会ホームページ用 QR コード



“大学の今”はND キャンパス通信で!

年間2回発行され、今回同封しております。

また大学のホームページでも
ご覧になれます。

..... マリアンハウス使用規定

① 使用できる人

- 京都ノートルダム女子大学・大学院同窓生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院在校生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院教職員
- ノートルダム女学院小中高の同窓会(本部として)
- 大学の行事使用については、本部役員会の承認を得る。

② 使用できる日時

月・水・金 10:00~15:00
(但し、上記以外でも相談の上、使用可)

③ 年間休館日

- 夏休み 8/1~8/31
- 冬休み 12/20~1/10
- 大学行事のため入構不可となる日(入試日等)

④ 使用料(冷暖房費込み・台所使用可)

マリアンハウス使用料		
ホール	3,000円	使用時間
和室(10畳)	1,500円	10:00~15:00
洋室(7畳)	1,500円	宿泊は不可

⑤ 申込方法

使用する1週間前までにマリアンハウスに
Fax 又は Eメールでお申込みください。

Eメール用
QRコード

Fax 075-701-9149

E-mail
nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp



※ 休館日使用の場合は、館内設備説明の為に
事前に来館が必要となります。

※ 駐車場はございません。
お車で越す際は近隣のコインパーキングをご利用になるか、
公共の交通機関でお越しください。



ホール



和室



洋室

京都ノートルダム女子大学 同窓会会報 マリアンVol.53

2023年3月1日発行 / 京都ノートルダム女子大学同窓会

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学内 同窓会館マリアンハウス

TEL & FAX / 075-701-9149 E-mail / nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

表紙題字 / シスター セリーン 松本

デザイン / 株式会社デザインブルースタジオ 印刷 / 新日本プロセス株式会社